

座り込みで阻止し続ける！



資材置き場(右奥の柵内)づくりに侵入する那覇防衛施設局と業者を阻止するため続く座り込み(5/15)
～一坪反戦地主会北部ブロック撮影～

辺野古への海上基地建設・ ボーリング調査を許さない

6・26集会

【日 時】 6月26日(土) 午後7時開始

午後6時30分から写真パネル(海や現地の様子)を展示

【会 場】 文京区民センター・3A

地下鉄「春日」「後楽園」駅下車

【資料代】 500円

▼辺野古の座り込みの現場から▼

大西照雄さん(ヘリ基地反対協議会代表委員)

◎自然保護団体からの発言も予定しています。

地元の住民団体である「命を守る会」をはじめヘリ基地反対協議会や平和市民連絡会のメンバーによって、ボーリング調査の作業強行を中断させ、座り込みを続けて60日目となります(6月17日現在)。「美ら海にクイを一本も打たさない」という命を守る会のオジー・オーバーたちの思いを大切にしながら阻止を続けてきているのです。今では沖縄をはじめ全国各地から座り込みに参加し、たくさんの激例文も寄せられてきています。

ところが、日本政府はボーリング調査の強行をいまだにあきらめていません。毎日のように押しかけてきています。

このような中で、私たちはボーリング調査を許さない支援運動を早急に強め、広げていかななくてはなりません。座り込みにかけつけることはもちろんですが、私たちの足元でも支援できることがあると思います。ボーリング阻止行動を続けられるように運動資金のカンパをすること、防衛庁・防衛施設庁にボーリング調査をやめるようにはたらきかけること、そしてより多くの人たちにこの事態を伝えることです。

わたしたちはそのためにこの実行委員会を発足させました。みなさんの参加協力をお願いします。

主催：辺野古への海上基地建設・ボーリング調査を許さない実行委員会

連絡先：沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック(090-3910-4140)、市民のひろば(03-5275-5989)

